

⚡第25回高校生おのみち演劇祭 上演作品⚡

【上演1⚡】青いパズル(広島県立尾道北高等学校)



(作・有木乃愛(1年)尾道北高等学校演劇部・潤色)

ある進学男子校にいつも勉強ばかりしている優等生がいた。しかし、彼が成績優秀なのは母親の過剰な教育と期待によるものだった。そんな彼が、二人の個性的なクラスメイトとの出会いで変わっていく。「自分らしく生きるとは」そんなことを考えて欲しいです。

私たちは全員一年生。勉強も演劇も伸びしろしかない！北高生の底力、見せます！分からないことだらけでも、やる気は満点！あとは本番で何とかします……たぶん！

【上演2⚡】夏限定、時給零円

(広島県立尾道商業高等学校)★優秀賞 ★創作脚本賞



(作・尾道商業高等学校演劇部)

今年度は「コメディがやりたい」という部員の希望から、少ない人数でも一人ひとりの個性がいかせる作品を目指しました。

夏休みの学校を舞台に、ひよんな事から出会った三人が一風変わった時給 0 円のアルバイトに挑戦します。テンポの良い掛け合いと少し不思議な青春的一幕を楽しんでいただければ幸いです。

⚡第25回高校生おのみち演劇祭 上演作品⚡

【上演3⚡】スカイスクレイパー(広島県立三原高等学校全日制)



(作・関村俊介(あひるなんちゃら)三原高校演劇部潤色)

「スカイスクレイパー」鈴木と堀の漫才コンビ！とある日の公演で、鈴木が突然理解不能な発言をする！それに振り回される堀。堀と鈴木が織りなす不思議ワールド。堀と鈴木のだっタンバツタンギャグ。2人の漫才コンビの行く末とは...

【上演4⚡】空欄ソクラテス(広島県立三原東高等学校)



(作・ササキタツオ)

高校3年生のメイコとアヤは、哲学書『ソクラテスの弁明』と出会い対話を始める。

進路と向き合いながら、2人は自分の生き方を考え続けていく……

「生きるって何だろう？」から始まる対話の中で見えてくるものとは？

机と椅子だけの空間で自分の《空欄》を埋める、高校生にしかできない対話劇。

⚡第25回高校生おのみち演劇祭 上演作品⚡

【上演5⚡】オーダー戦争(広島県立三原高等学校定時制)



(作・みつむらけいすけ)

とある洋食店。3人の女子高生が巷で噂の食べた者が皆絶句する奇跡のジャンボパフェを食べにやって来る。しかし、その内の1人が突然「パスタが食べたい。」と言い出し、話は思わぬ展開へ。女子高生達のたわいのないやり取りは、果たして「素」なのか迫真の「演技」なのか。そして、このオーダーを巡る攻防に終わりはあるのか。料理名を言い間違えないように、詰まらないように、見守っていただければ幸いです。

【上演6⚡】ハルシネーション

(尾道学園 尾道中学校・高等学校)★最優秀賞



(作・ハラダサトシ)

「人は、自分が望むことを、喜んで信じる。」

古代ローマの政治家・軍人であったカエサルは、『ガリア戦記』にそう記しました。

人は、自らが見たものを、聞いた言葉を信じる。そして、記憶したものを、事実だと思う。その記憶が、言葉となり、人から人へと渡るたび、少しずつ、その輪郭を変えていく

……………果たしてあなたは、何を信じますか？

尾道中高演劇部がお送りする疾風怒濤の超会話劇？ もう、ご期待しかない笑